

県内景況情報

8月期

製造業

〈食料品〉

〔パン・菓子製造業〕

台風・大雨・猛暑等、天候による影響を受けお菓子は厳しい状況。水ものや喫茶関係は良かった。

〔味噌製造業〕

主原料の輸入米の価格が、7月より高騰し、また大豆の価格も高値安定で、収益を圧迫している。消費税増税前に価格改定も考える必要が出てきている。

〈木材・木製品〉

〔木材・木製品製造業（家具を除く）〕

昨年とほぼ同水準で、動きはあまり変わらない。

〈鉄鋼・金属〉

〔鋳物・鋳鉄〕

受注好調企業と、不調企業とに分かれている状況は変わらず。今後も売上高が損益分岐点付近の企業が多い見通しで、先行きは厳しい。

〈一般機械〉

〔一般機械器具製造業〕

電気使用量は前年同月比97.8%となっている。前々年同月比98.0%であった。

〈製造業〉

〔電気機械器具製造業〕

8月度売上高は、稼働日数の減少に伴い7月から若干減少していて、前年同月比でも同様である。産業用ロボット関連は、依然国内外とも好調に推移しており、来月度以降の増産を期待している。

〈その他の製造業〉

〔置製造業〕

盆前の仕事量はやや減少気味。台風が多発し雨は少なかったが、警戒感が強まり8月はやや減少した。

官公需では、入替工事の受注で多忙。

非製造業

〈小売業〉

〔燃料小売業〕 地区内人口の減少による事業の縮小が目立つ。

〔茶類小売業〕 茶業界において大きな景気の変動は感じられない。ただ、各地の茶販売会の実績等を聞いてみてもあまり芳しい状況ではない。

〔医薬品・化粧品小売業〕 後継者不在が切実な問題となっている。

〈卸売業〉

〔電気機器卸業〕 猛暑でエアコンが売れるも、取付工事をする業者が見つかりにくい。

〔生鮮魚介卸売業〕 猛暑により市場には魚が少なく、仕入れる魚がない状況が続いている。

〈商店街〉

〔福岡市〕 クルーズ船等による外国人観光客等で変わらず賑わっている。お客様の財布の紐は依然としてきつい状況は変わっていない。

〔北九州市〕 北九州市議会に新たな商業施策を求める請願書を提出した。

〈サービス業〉

〔ビル管理業〕 当月の売上は前年同月と比べると約34%の減少、且つ、前々年同月と比べると約28%のダウンとなった。人手不足が続いている。

〈建設業〉

〔職別工事業〕 見積工事物件数が増加傾向である。手持ち工事量も堅調に推移し、繁忙状況である。

〔建築工事業〕 従業員不足のため未消化工事が増加している。

〈運送業〉

〔道路貨物運送業〕 8月も各組合員平均で売上は増加している。しかし、収益は最近の燃料単価高止まりとなっていることが影響し前年比マイナスとなっている。この傾向は今後も継続すると思われる。

福岡県の業種別D・I値の変化

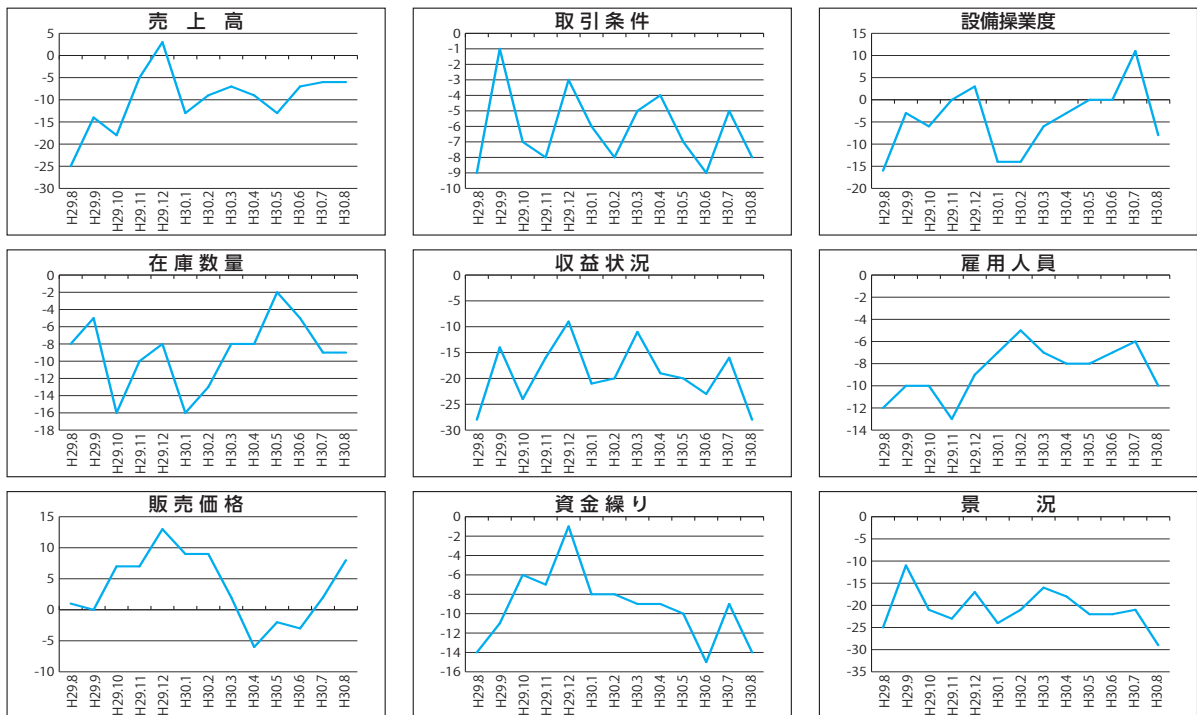
(福岡県中小企業団体中央会調査)

業種	項目	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	景況
製造業	食料品	↓	→	→	→	→	→	→	→	↓
	繊維・同製品	→	→	→	→	↓	→	→	↓	→
	木材・木製品	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	印刷	↓	↓	→	→	↓	→	→	→	↓
	窯業・土石製品	↑	→	→	→	→	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	→	→	→	→	→	→	↑	→	→
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気機器	↓	→	→	→	→	→	→	→	→
非製造業	卸売業	→	→	→	→	→	→	—	→	→
	小売業	→	→	↑	→	↓	↓	—	→	↓
	商店街	→	→	→	→	→	→	—	→	→
	サービス業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	↓	—	→	→	↓	→	—	→	↓
D・I		-6	-9	8	-8	-28	-14	-8	-10	-29

↑ 増加・上昇・好転
 → 不変
 ↓ 減少・下落・悪化

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

●前月比D・Iの動きをみると、9項目中1項目が上昇した。



全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>